

(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所  
 ほたて貝部、漁場環境部  
 青森県 東青地方水産事務所  
 下北地方水産事務所  
 水産振興課  
 青森市水産振興センター

# ホタテガイ養殖管理情報

**中層（10～15m層）で水温が23℃を超えてきたので  
 稚貝の施設を水温の低い下層へ沈めて安定させましょう**

## 1 海況

7月25日時点の陸奥湾の中層（10～15m層）の日平均水温は、図1のとおりで、一部海域で23℃を超えました（各ブイの詳細は、海ナビ@あおもりを参照）。

## 2 養殖管理の注意点

### (1) 稚貝

水温が23℃を超えると成長は鈍り、25℃で成長がストップし、26℃を超えるとエネルギー不足からへい死の危険性が高まります。また、27℃以上になると、鰓による呼吸ができなくなり、急死します（図2、3）。

このため、**早めの稚貝採取により、体力のある稚貝を育成するようにしましょう。**また、**採苗器及び稚貝採取後のパールネットは、できるだけ水温の低い下層に沈め安定させましょう。**

### (2) 新貝・成貝

水温が20℃で成長はストップし、それ以降は中腸腺（ウロ）や貝柱のエネルギーを使って生命を維持しますが、23℃を超えるとエネルギーの消耗が激しくなり、最後はエネルギー不足でへい死します（図2、3）。

このため、**出荷する予定以外の貝は引き続き、できるだけ水温の低い下層に沈めましょう。**また、体力の消耗を抑えるために、玉付け、掃除、へい死確認などの作業は行わないようにしましょう。

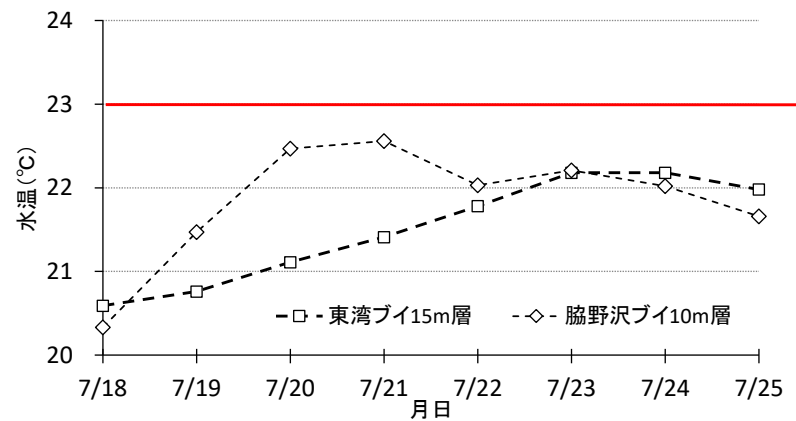
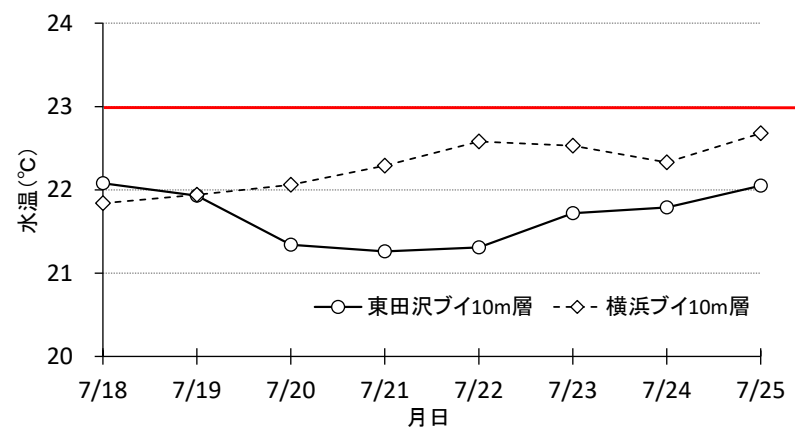
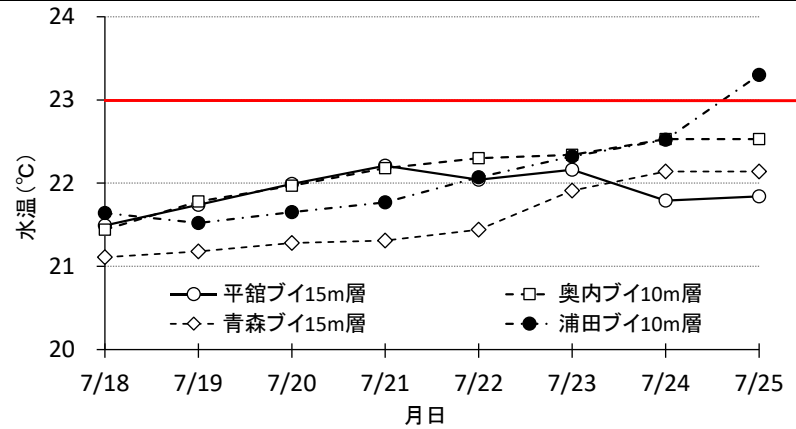


図1 海況自動観測ブイ（15m層）と水温観測ブイ（10m層）での日平均水温の変化

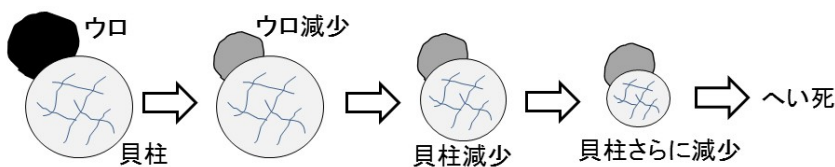


図3 高水温が続いた場合のホタテガイのへい死メカニズム

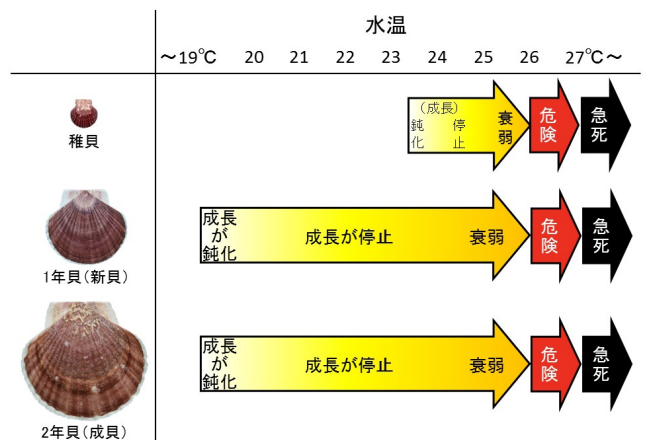


図2 貝の成長と生残率に与える水温の影響

発行元：地方独立行政法人  
 青森県産業技術センター 水産総合研究所  
 住 所：青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10  
 TEL：017-755-2155 FAX：017-755-2156

水産総合研究所ホームページURL：[https://www.aomori-itc.or.jp/soshiki/sui\\_sougou/](https://www.aomori-itc.or.jp/soshiki/sui_sougou/)  
 ホタテガイ採苗速報 携帯電話用QRコード (①)  
 海ナビ@あおもり 全モバイル端末共用QRコード (②)

